

新薬(抗HIV薬)の薬価基準緊急収載のお知らせ

平成30年12月11日
公益社団法人 福岡県薬剤師会薬事情報センター

厚労省は新薬(抗インフルエンザウイルス薬)の薬価基準追補収載を平成30年12月11日に告示した。12月12日から適用する。

〔内用薬〕

劇・劇薬, 処: 処方箋医薬品

分類	医薬品名(会社名)	規格・単位	薬価(円)	規制	備考(成分, 薬効)									
625	ジャルカ配合錠 (ヴィーブヘルスケア～ グラクソ・スミスクライン) (識別コード) 帯紅白色フィルムコート錠 SV J3T	1T	5,350.90	劇 処	ドルテグラビルナトリウム・リルピピリン塩酸塩 1錠中の成分・含量等 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作用</th> <th>成分(略号)</th> <th>含量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インテグラーゼ阻害薬</td> <td>ドルテグラビルとして(DTG)</td> <td>50mg</td> </tr> <tr> <td>非核酸系逆転写酵素阻害薬</td> <td>リルピピリンとして(RPV)</td> <td>25mg</td> </tr> </tbody> </table> 抗ウイルス薬。抗HIV薬。 適応は、HIV-1感染症。 成人は、1回1錠(ドルテグラビルとして50mg及びリルピピリンとして25mg)を、1日1回食事中又は食直後に投与。 リファンピシン、カルバマゼピン、フェニトイン、ホスフェニトイン、フェノバルビタール、セイヨウオトギリソウ(St. John's Wort、セント・ジョーンズ・ワート)含有食品、デキサメタゾン全身投与(単回投与を除く)、プロトンポンプ阻害剤(オメプラゾール、ランソプラゾール、ラベプラゾール、エソメプラゾール、ボノプラザンフマル酸塩)を投与中の患者は禁忌。 ドルテグラビル含有製剤と併用しない。 リファブチンを併用する場合は、リルピピリン製剤を1回25mg1日1回併用する。リファブチンの併用を中止した場合は、リルピピリン製剤の投与を中止する。リルピピリン含有製剤は、リファブチン併用時以外は併用しない。 ドルテグラビルは主にUGT1A1で代謝され、一部CYP3A4でも代謝される。また、有機カチオントランスポーター2(OCT2)及びMultidrug and Toxin Extrusion1(MATE1)を阻害する。リルピピリンは主にCYP3Aにより代謝される。 湿気を避けるため、乾燥剤を同封した元の容器にて保存し、使用の都度、密栓する。 ドルテグラビルナトリウム単剤の既発売品はデビケイ™錠、ドルテグラビルナトリウム・アバカビル硫酸塩・ラミブジン配合錠の既発売品は、トリメーグ™配合錠、リルピピリン塩酸塩単剤の既発売品はエジュラント™錠。 使用に際して、インフォームド・コンセントを取得する。 再審査期間が終了するまでの間、全症例を対象に製造販売後調査を実施する。 ※新医薬品に係る処方日数制限(1回14日分まで)はない。	作用	成分(略号)	含量	インテグラーゼ阻害薬	ドルテグラビルとして(DTG)	50mg	非核酸系逆転写酵素阻害薬	リルピピリンとして(RPV)	25mg
作用	成分(略号)	含量												
インテグラーゼ阻害薬	ドルテグラビルとして(DTG)	50mg												
非核酸系逆転写酵素阻害薬	リルピピリンとして(RPV)	25mg												